

# 「まごころ養成事業PART3」

## ～ボランティアスキルアップセミナー～

### ★事業の概要★

#### 事業のねらい

子供との関わりをとおして、ボランティアとして必要な知識や技術を身につけ、青少年教育施設ボランティアとしての資質の向上を図る。

#### 期 日

平成25年6月15日（土）

#### 会 場

国立大雪青少年交流の家

#### 対 象 者

高校生以上でボランティア活動に興味や関心のある方

#### 参加者数：参加募集人数

22名：20名（参加者内訳：高校生10名 大学生10名 一般2名）

#### 講 師

国立大雪青少年交流の家職員

#### 日 程

					14:00	14:15	14:30	15:00	17:00	17:30	19:00	20:00	22:00
10/19 (土)					受付	開会	オリエンテーション	準備前	ゆーすびあタイム	夕食	準備前	交流会	就寝

					キッズ事業に参加						
	6:30	7:15	7:30	8:30	9:00	9:30	9:45	10:30	13:30	15:10	15:30
10/20 (日)	起床	さわやかタイム	朝食	打合せ	受付	開会	レクレーション	うどんづくり	竹とんぼづくり	閉会	解散

# ★プログラム紹介★



## 「オリエンテーション」

キッズ事業の内容や気をつけるポイントについて説明を受ける。受付等の役割分担も行った。



## 「事前準備」

キッズ事業で行う「うどんづくり」を体験し、子供が行うときの注意店頭を確認した。



## 「事前準備」

子供たちを迎えるための準備をした。2つの班に分かれ、体育館と食堂の飾り付けを行った。



## 「レクリエーション」

子供たちとの最初の出会いの時間。参加する子供たちの学年を考え、ボランティアがゲームを考え、進行を行った。



## 「うどんづくり」

昨日の体験を生かし、うどんのこね方や包丁の使い方等について、子供たちにアドバイスをを行った。



## 「竹とんぼづくり」

竹とんぼを子供たちと一緒に製作した。作り方や飛ばし方を、子供たちにアドバイスした。

## 企画・運営のポイント

- 1 ボランティアが、準備の段階からキッズ事業に関われる様なプログラムとした。
- 2 参加者が、ボランティアとして必要な知識や技術を体験的に学べるプログラムとした。

## 事業を終えて(成果・課題)

- 1 事前にキッズ事業の内容を体験したことで、子供たちに対するサポートがわかりやすく、また、自信を持って声をかけていた。
- 2 事前準備の時間が予定よりもかかってしまった。今後、プログラムの時間をもう少し余裕を持たせる必要がある。

## 今後の方向性

- 1 泊2日の日程にし、前日に事前準備の時間を確保したため、ボランティアが安心して取り組めた。今後も、ボランティア同士の交流や事前準備の時間をきちんと確保していく必要がある。